

(別紙様式 1)

出願資格②-A-(9), ②-A-(10)-ア 資格審査用

出 願 者 調 書

◎ 以前に本学で出願資格審査を受け、認定されたことがありますか？

【 有 (年度 研究科) ・ 無 】

志望学院名	人文社会ビジネス科学 学院	氏 名		
志望専攻名	法 曹 専 攻	生年月日	年 月 日 (満 歳)	
志望コース名	コース	国 籍 (外国人出願者のみ)		

[illegible]

(4) 取 得 資 格 ※記入不要			取 得 年 月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(5) 学会，展覧会等における発表等の実績	学 会 名	開 催 年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
(6) 公 表 論 文 及 び 著 書 等	公表雑誌名・発表学会等名	共著者等の有無	公表・発行年月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(7) 受 賞 歴			受 賞 年 月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(8) そ の 他 特 記 事 項			

- 注意：1. (1)及び(5)～(8)に，該当する事項を記入してください。(7)については，その事実を証明する書類・資料を，(6)については，公表論文又は著書等の中から概要(2,000字程度)を，(8)については，学習歴，研究歴及び実務経験等を記入し，それらを証明する書類を提出してください。
2. 記入欄が不足する場合には，別紙(A4判。本用紙コピー可。)に記入してください。

検 定 料 に つ い て

検定料は，出願資格審査の結果が出るまで払い込まないでください。
出願資格の結果は後日連絡します。
出願資格があると判定された方には，払込期間等を併せてお知らせします。

年 月 日現在

学 歴 調 書		
高等学校以上について記入してください。 なお、外国人の出願者は、小学校入学から記入し、大学・大学院等での研究生等としての在籍歴がある場合は、それも記入してください。	年 月	卒業
	年 月	入学
	年 月	卒業・修了
	年 月	入学
	年 月	卒業・修了
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
取 得 学 位 〔学士・修士・博士等の学位〕	年 月	(於： 大学)
	年 月	(於： 大学)
	年 月	(於： 大学)
取得資格等	年 月	
	年 月	
	年 月	
備 考	改姓年月及び旧姓 年 月 改姓 (旧姓：)	

記入例

〇〇〇〇年 〇月 〇日現在

学 歴 調 書					
高等学校以上について記入してください。 なお、外国人の出願者は、小 学校入学から記入し、大学・大 学院等での研究 生等としての在 籍歴がある場合 は、それも記入 してください。	2005	年	3 月	東京都立 〇〇〇〇高等学校 卒業	
	2006	年	4 月	〇〇大学 法学部 法律学科 入学	
	2010	年	3 月	同校 卒業・ <u>修了</u>	
	2017	年	4 月	〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程 入学	
	2019	年	3 月	同校 卒業・ <u>修了</u>	
		年	月	上記出願資格の大学を卒業した後、に大学若しくは大学院を卒業若しくは修了した、又は在学する場合には、記入してください。	
		年	月		
		年	月		
		年	月		
		年	月		
	取 得 学 位 〔学士・修士・博士等の学位〕	2010	年	3 月	学士（法学） （於： 〇〇 大学）
		2019	年	3 月	修士（法学） （於： 〇〇 大学）
		年	月	（於： 大学）	
取得資格等	2010	年	3 月	高等学校一種（公民）免許状	
		年	月		
		年	月	結婚等により姓が変わった場合には記入し、これを証明する書類も添付してください。	
備 考	改姓年月及び旧姓 年 月 改姓 （旧姓： ）				

職 歴 調 書

年 月 日現在

受 験 番 号

※

志 望

人文社会ビジネス科学学術院

法 曹 専 攻

氏 名

期 間 (年月～年月)	職 歴 (勤務先, 所属, 役職等)	職 務 内 容 (詳 細 に 記 入)
～		
～		
～		
～		
～		
～		
～		

備考：現在の勤務先（現在無職の方は最後に勤務した勤務先）の記載事実を証明する書類等（コピー可。）を必ず添付してください。

記入上の注意

1. 年月，勤務先・所属・役職等の名称は正確に記入してください。
2. 職歴欄については，自分のこれまでの職歴（社内の職種の異動を含む。）を，できるだけ具体的に記入してください。職歴がない場合には，「なし」と記入してください。
3. ※印欄は記入しないでください。

職 歴 調 書

記入例

〇〇〇〇年 〇月 〇日現在

受験番号

※

記入しない

志望	人文社会ビジネス科学学術院	法 曹 専 攻	氏 名	筑 波 太 郎
----	---------------	---------	-----	---------

期 間 (年月～年月)	職 歴 (勤務先, 所属, 役職等)	職 務 内 容 (詳 細 に 記 入)
2013年4月～2017年3月	〇〇〇株式会社〇〇部〇〇課〇〇係長	△△の宣伝資料作成 ■ ■の営業活動、メディア対応 〇〇の企画・広報担当 ◇◇の製造管理
2017年4月～現在	〃 〃 〇〇課長	〇〇の企画の調整 △△の管理・運営 □□の対応
～		
～		
～		
～		
～		

備考：現在の勤務先（現在無職の方は最後に勤務した勤務先）の記載事実を証明する書類等（コピー可。）を必ず添付してください。

記入上の注意

1. 年月，勤務先・所属・役職等の名称は正確に記入してください。
2. 職歴欄については，自分のこれまでの職歴（社内の職種の異動を含む。）を，できるだけ具体的に記入してください。職歴がない場合には，「なし」と記入してください。
3. ※印欄は記入しないでください。

資 格 等 調 書

受 験 番 号

※

① 学部の成績

(→別途、成績証明書を添付すること。)

※

② 顕著な語学資格（1つに限る。）

年 月

※

③ 資格等〔主要なものを5つ以内（修士以上の学位は記入してください。）〕

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

※

1. 将来、リーガル・サービスを提供するにあたって、あなたが是非とも活かしたい（活かすことができる）と考える知識・経験・技能等を、具体的に述べてください。

[illegible][illegible]

(240字以内)

⑤ 入学後の学修時間の確保および学修継続の意志

※

(140字以内)

注1：①～③のそれぞれの記載事実を証明する書類等（原則としてコピー可。
ただし、①の証明書類は原本に限る。）を必ず添付してください。
これらの書類等が添付されていない場合には、当該記載は評価の対象になりません。

注2：※印欄は記入しないでください。

以上のとおり相違ありません。

年 月 日 署 名 _____

「資格等調書」の記入上の注意

① 学部の成績

学部の「成績証明書」又は「学位授与に係る証明書」を提出してください。

(注) 学部の成績は記入する必要はありません(記入欄はありません。)

② 顕著な語学資格等

例えば、以下のような資格が該当します。なお、出願者が国籍を有する国の言語に係るものは除きます。

TOEFL[TOEFL-ITPを除く]600点(PBT), 100点(iBT)以上 【2年以内に限る】

TOEIC[TOEIC-IPを除く]860点以上 【2年以内に限る】

実用英語技能検定試験 1 級

ケンブリッジ英検CPE

IELTS(International English Language Testing System)7.5以上 【2年以内に限る】

国際連合公用語英語検定試験 A 級又は特 A 級

ドイツ語技能検定試験 1 級

ドイツ語上級統一試験(ZOP)

実用フランス語技能検定試験 1 級

パリ商工会議所TEFレベル 6

スペイン語技能検定 1 級

スペイン語検定試験 DELE(Diplomas de Espanol como Lengua Extranjera)上級

③ 資格等

国家資格・各種試験(特に高く評価される資格としては、例えば、公認会計士、弁理士、司法書士、医師、技術士などが挙げられますが、評価される資格はこれらに限られません。)、学位(修士以上の学位を有する場合には記入してください。なお、学位記のコピー又は修了証明書を添付してください。)、司法試験及び司法試験予備試験の択一試験・論文試験の成績、日弁連法務研究財団及び商事法務研究会が主催した法学検定試験の成績等、自らの学修の成果を示すものを、「資格等」として記入することが認められます。

ただし、司法試験及び司法試験予備試験の択一試験・論文試験の成績、日弁連法務研究財団及び商事法務研究会が主催した法学検定試験の成績等、法律に関する学修の成果を示すものは、法学既修者コースの入学選抜においてのみ考慮されます。

資 格 等 調 書

記入例

受 験 番 号	※ 記入しない
---------	---------

① 学部 of 成績

(→別途、成績証明書を添付すること。)

※ 記入しない

② 顕著な語学資格 (1つに限る。)

2025年 5月	TOEIC 880点
----------	------------

※ 記入しない

③ 資格等〔主要なものを5つ以内 (修士以上の学位は記入してください。)]

2015年 4月	〇〇国家試験合格
2020年 3月	〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程 修了
年 月	
年 月	
年 月	

※ 記入しない

1. 将来、リーガル・サービスを提供するにあたって、あなたが是非とも活かしたい（活かすことができる）と考える知識・経験・技能等を、具体的に述べてください。

[illegible]

※
記入しない

[illegible]

(240字以内)

⑤ 入学後の学修時間の確保および学修継続の意志

※
記入しない

(140字以内)

注1：①～③のそれぞれの記載事実を証明する書類等（原則としてコピー可。
ただし、①の証明書類は原本に限る。）を必ず添付してください。
これらの書類等が添付されていない場合には、当該記載は評価の対象になりません。

注2：※印欄は記入しないでください。

以上のとおり相違ありません。

2025年 ○月 ○日

署 名 筑 波 太 郎

(宛名シート)

112 - 0012

郵便局で
手続を
行って
ください。

書留速達（出願書類在中）

東京都文京区大塚三一二九一
筑波大学
社会人大学院等支援室

学 術 院 (専 攻)	人文社会ビジネス科学学術院 (法曹専攻)		出願資格 ② ※出願資格審査を要する者
出願するもの に○を記入	1. 法学未修者コース	2. 法学既修者コース	3. 併願
住 所	(〒)		
氏 名		受 験 番 号	(記入不要)

注：住所・氏名を記入してください。
この「宛名シート」を角形2号の封筒に貼り付けて、郵送してください。

出 願 資 格 審 査 用 提 出 明 細 票

注：※欄は記入しないでください。

提出書類に不備があった場合には、受理しません。

受 験 番 号

※

人文社会ビジネス科学学院

法 曹 専 攻

氏 名

出願するコースの番号を記入してください。

- ①法学未修者コース
②法学既修者コース
③併願（法学既修者コースを第1志望とする者のみ対象）

出 願 書 類 一 式 【 本 学 指 定 様 式 】 提出する書類等を「出願者確認欄」に○を付けてください。

書 類 等	該 当 者	出 願 者 確 認 欄	担 当 者 確 認 欄	摘 要
1 出 願 者 調 書	該 当 者 の み		※	出願資格②-A-(9), ②-A-(10)-ア, ②-B-(3)・(4)・(5)のいずれかで出願する者
2 研 究 歴 証 明 書	該 当 者 の み		※	出願資格②-A-(10)-イで出願する外国人出願者
3 学 歴 調 書	全 員		※	
4 職 歴 調 書	全 員		※	記載事実を証明する書類を添付
5 資 格 等 調 書	全 員		※	記載事実を証明する書類を添付
6 宛名シート(角2封筒用)	資 格 審 査 該 当 者		※	出願書類郵送用（書留速達） 〔出願資格②出願者用（資格審査を要する者）〕
7 出 願 資 格 審 査 用 提 出 明 細 票	全 員		※	

出 願 者 が 各 自 用 意 す る 添 付 証 明 書 等

提出する書類等の「出願者確認欄」に○を付け、〔 〕内に該当する事項を記入してください。

書 類 等	該 当 者	出 願 者 確 認 欄	担 当 者 確 認 欄	摘 要
1 卒 業 (見 込) 証 明 書 及 び 成 績 証 明 書	全 員		※	・ 出 願 時 に 発 行 か ら 3 か 月 以 内 の も の 〔 ②-A-()-() 〕 ・ 出 願 資 格 〔 ②-B-()-() 〕
	該 当 者 の み		※	編入学等により認定された科目がある場合、認定の基礎となった大学等名：〔 〕
	該 当 者 の み		※	婚姻等で出願時の姓と証明書の姓が異なる者 その他の証明書 〔 〕
2 職 歴 調 書 の 記 載 事 実 を 証 する 書 類	全 員		※	例：勤務先の在職証明書、辞令・社員証・健康保険証・給与明細・名刺・職場の人事記録や書籍・雑誌等の掲載部分などのコピー
3 資 格 等 調 書 の 記 載 事 実 を 証 する 書 類	全 員	①	※	学部成績（1の成績証明書と兼用可。）
	該 当 者 の み	②	※	顕著な語学資格
		③	※	資格等
4 日 本 語 試 験 認 定 書	外 国 人 出 願 者		※	認定書（原本に限る。後日返却します。） ○ 日本語能力試験（(公財)日本国際教育支援協会）N1（旧1級） ○ J. TEST 実用日本語検定（日本語検定協会）特A級
5 外 国 人 登 録 原 票 記 載 事 項 証 明 書 又 は 住 民 票 の 写 し 又 は 住 民 票 記 載 事 項 証 明 書	外 国 人 出 願 者		※	在留期間〔 〕 在留資格〔 〕
6 国 費 留 学 生 証 明 書	外 国 人 出 願 者 の 該 当 者			様式任意

本人の連絡先

現住所	〔〒 — 〕	〔電話： — — 〕
		〔携帯： — — 〕
		〔E-mail： 〕
		〔携帯E-mail： 〕
勤務先	勤務先名：〔〒 — 〕	〔電話： 〕
		〔E-mail： 〕

※ 受付日： 月 日	郵 便	※ 受付者： 点検者：
---------------	-----	----------------

記入例

出願資格審査用提出明細票

※欄は記入しないでください。
提出書類に不備があった場合には、受理しません。

受験番号

※記入しない

人文社会ビジネス科学学院

法曹専攻

氏名

筑波太郎

出願するコースの番号を記入してください。

①

①法学未修者コース
②法学既修者コース
③併願（法学既修者コースを第1志望とする者のみ対象）

出願書類一式【本学指定様式】 提出する書類等を「出願者確認欄」に○を付けてください。

書類等	該当者	出願者確認欄	担当者確認欄	それぞれの指示に従い、○を記入してください。
1 出願者調書	該当者のみ		※	出願資格②-A-(9)、②-A-(10)-ア、②-B-(1)・(2)・(3)のいずれかで出願する者
2 研究歴証明書	該当者のみ		※	出願資格②-A-(10)-イで出願する外国人出願者
3 学歴調書	全員		※	
4 職歴調書	全員		※	記載事実を証明する書類を添付
5 資格等調書	全員		※	記載事実を証明する書類を添付
6 宛名シート(角2封筒用)	資格審査該当者		※	出願書類郵送用（書留速達） 〔出願資格②出願者用（資格審査を要する者）〕
7 出願資格審査用提出明細票	全員		※	

赤で囲まれた各欄に所定の事項を記入してください。

出願者が各自用意する添付証明書等 提出する書類等の「出願者確認欄」に○を付け、〔 〕内に該当する事項を記入してください。

書類等	該当者	出願者確認欄	担当者確認欄	募集要項「3. 出願資格」で該当する番号等を記入。
1 卒業（見込）証明書及び成績証明書 戸籍事項証明書 戸籍抄本 その他（右欄に記入）	全員		※	・ 出願時に発行から3か月以内のもの 〔 ②-A-(10) - ア 〕 ・ 出願資格 〔 ②-B-(3) 〕
	該当者のみ		※	編入学等により認定された科目がある場合、認定の基礎となった大学等名：〔大学，学部，学科名を記入〕
	該当者のみ		※	婚姻等で出願時の姓と証明書の姓が異なる者 その他の証明書 〔 大学，学部，学科名を記入 〕
2 職歴調書の記載事実を証する書類	全員		※	例：勤務先の在職証明書、辞令・社員証・健康保険証・給与明細・名刺・職場の人事記録や書籍・雑誌等の掲載部分などのコピー
3 資格等調書の記載事実を証する書類	全員	①	※	学部成績（1の成績証明書と兼用可。）
	該当者のみ	②	※	顕著な語学資格
		③	※	資格等
4 日本語試験認定書	外国人出願者		※	認定書（原本に限る。後日返却します。） ○ 日本語能力試験（（公財）日本国際教育支援協会）N1（旧1級） ○ J.TEST実用日本語検定（日本語検定協会）特A級
5 外国人登録原票記載事項証明書又は住民票の写し又は住民票記載事項証明書	外国人出願者		※	在留期間〔 在留期間を記入 〕 在留資格〔 在留資格を記入 〕
6 国費留学生証明書	外国人出願者の該当者			様式任意

本人の連絡先

現住所

〔〒112-〇〇〇〇〕

東京都文京区大塚1-1-〇〇

〔電話：03-〇〇〇〇-〇〇〇〇〕

〔携帯：090-△△△△-△△△△〕

〔E-mail：□□@□□.ne.jp〕

〔携帯E-mail：◇◇@◇◇.◇◇〕

勤務先

勤務先名：〔〒162-〇〇〇〇〕

東京都新宿区〇〇町2-2-△△

〔電話：03-××××-××××〕

〔E-mail：☆☆@☆☆.co.jp〕

※

受付日： 月 日

郵便

※

受付者： 記入しない

点検者：